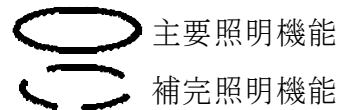


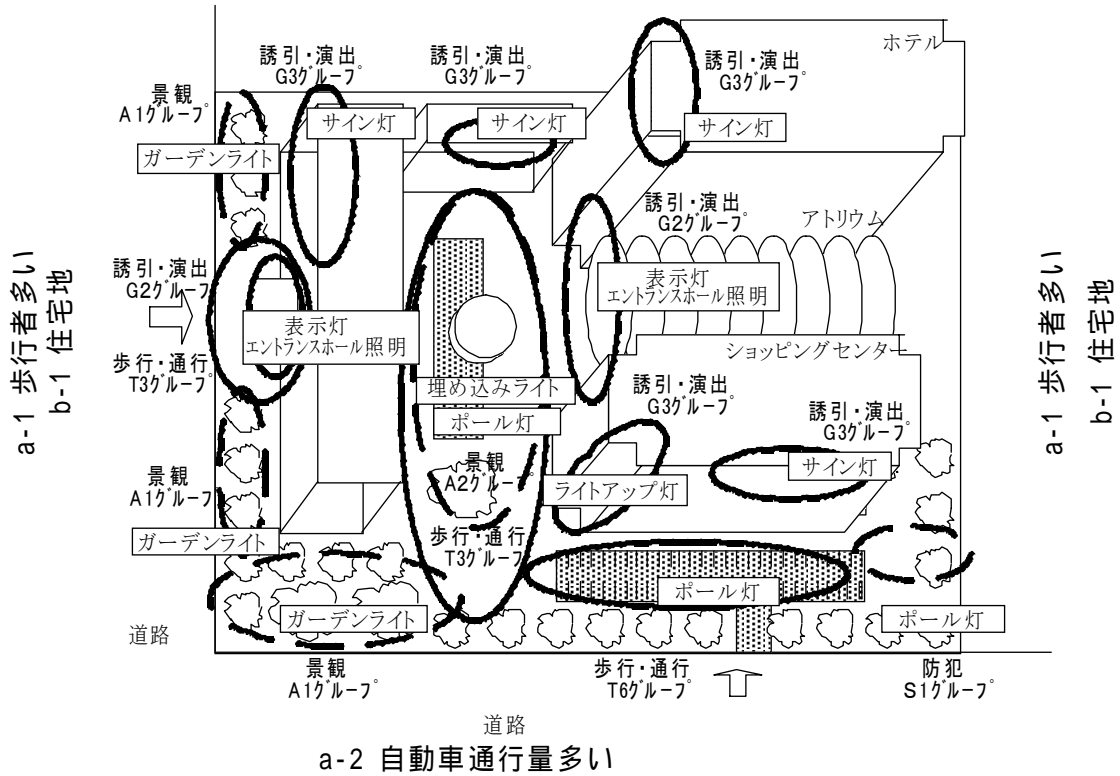
b-1 住宅地



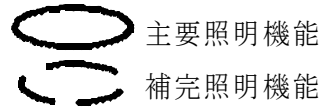
総合チェックシート記入例（広場・公園系）

機能 類型	照明グループ		照明目的・機能	施設種別上の 主要照明機能で あるか	採用する照明器具 方式の候補	周辺環境の把握			
	分類	グループ名称 施設番号				隣接する可能性のある対象（施設種別）	施設周辺の明るさ（照明設置状況）	施設適合性	0の場合の設置・対策
歩行・通行 (T)	T 3	公園内小道 T3-1	公園利用者通行		アプローチ灯・ポール灯	d-2 (海岸隣接)	屋外照明なし		ルーバ設置
	T 6	駐車場 T6-1	自動車(公共)		ポール灯	b-1 (住宅地)	街路灯設置		漏光配慮
防犯(S)	S 1	暗闇除去 S1-1	暗闇除去		ポール灯	d-2 (海岸隣接)	屋外照明なし		ルーバ設置
誘導・演出 (G)	G 3	モニュメント演出 G3-1	モニュメント照明	x	投光器	b-1, d-2 (海岸, 住宅地)		x	深夜消灯
景観(A)	A 1	庭景観照明 A1-1	夜間景観照明		ガーデンライト	b-1, d-2 (海岸, 住宅地)	屋外照明なし	x	深夜消灯
	A 2	広場照明 A2-1	夜間景観照明	x	ガーデンライト・ポール灯	b-1, d-2 (海岸, 住宅地)	屋外照明なし	x	ポール灯に配慮

図6 7(5) 全体照明計画作成例（広場・公園系）



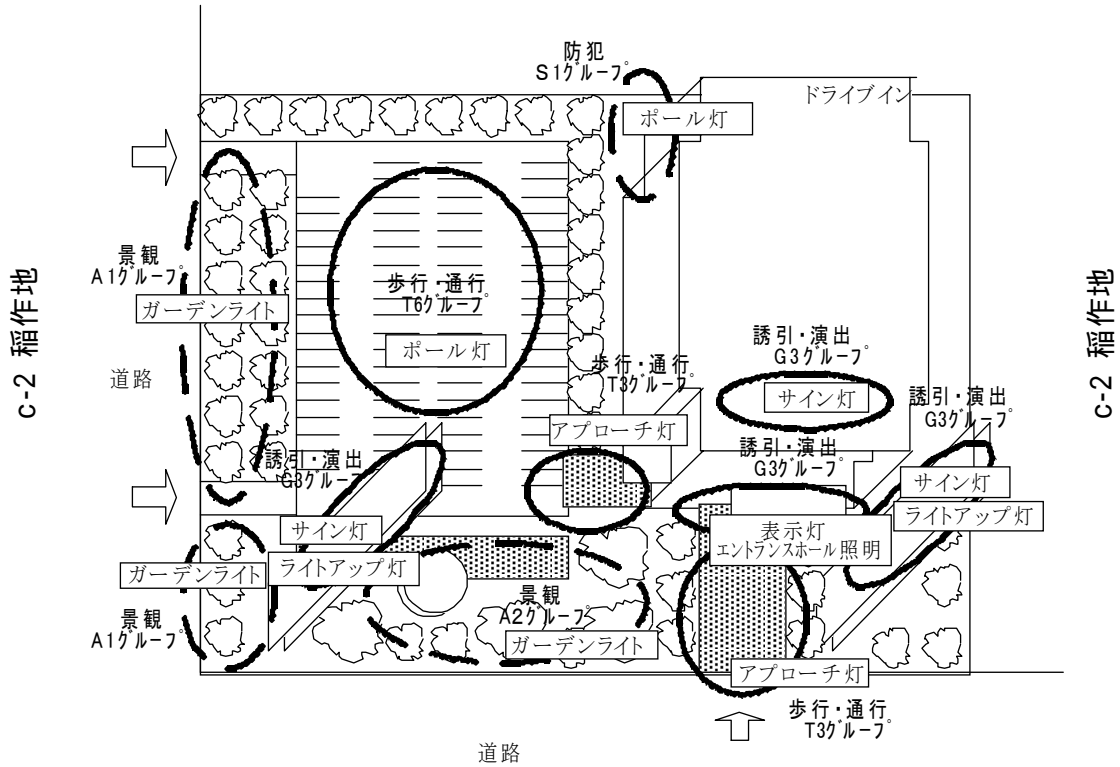
b-1 住宅地



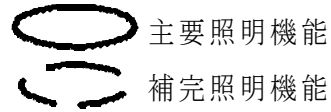
総合チェックシート記入例（商業施設系）

機能 類型	照明グループ		照明目的・機能	施設類型上の 主要照明機能で あるか	採用する照明器具 方式の候補	周辺環境の把握			
	分類	グループ名称				施設番号	商業を与える可能性のある対象（施設タイプ）	施設周辺の明るさ（昼時/夜間状況）	施設適合性
歩行通行 (T)	T 3	中央通路	T3-1	施設利用者通行	アパロチリホー	a-1, b-1 (住宅地)	街路灯		
	T 6	駐車場	T6-1	自動車(公共)	ポール灯	a-2, b-1(車道・住宅地)	道路・街路灯		
防犯(S)	S 1	裏口の防犯	S1-1	暗闇除去	x ポール灯	a-1, b-1 (住宅地)	街路灯		防犯上必要
誘導演出 (G)	G 2	エントランス演出	G2-1	他者への誘引	エントランス照明の漏光	a-1, b-1 (住宅地)	街路灯		外部への漏光防止検討
	G 3	エントランス演出	G3-1	他者への誘引	投光器	a-1, b-1 (住宅地)	街路灯		必要性検討
景観(A)	A 1	庭景觀照明	A1-1	夜間景観照明	x ガーデンライト	a-1, b-1 (住宅地)	街路灯		深夜消灯
	A 2	広場照明	A2-1	夜間空間演出	x 埋込灯・投光器		敷地外への漏光なし		

図6 7(6) 全体照明計画作成例（商業施設系）



c-2 稲作地



総合チェックシート記入例（ドライブイン系）

機能 類型	照明グループ			照明目的・機能	施設用途上の 主要照明機能で あるか	採用する照明器具 方式の候補	周辺環境の把握			
	分類	グループ名称	照度番号				暗さを与える可能性のある対象（機材選定）	施設用途の明るさ（照度設置状況）	施設適合性	0の場合の配慮・対策
歩行通行 (T)	T 3	イントラス通路	T3-1	施設利用者通行		埋込灯・ポール灯	c-2 (稲作地)	防犯灯 (少数)		ルーバ設置
	T 6	駐車場	T6-1	自動車 (公共)		ポール灯	c-2 (稲作地)	道路灯		ルーバ設置
防犯 (S)	S 1	裏口の防犯	S1-1	暗闇除去	x	ポール灯	c-2 (稲作地)	なし (かなり暗い)		ルーバ設置
誘導演出 (G)	G 2	イントラス演出	G2-1	他者への誘引		イントラス照明の漏光	c-2 (稲作地)	防犯灯 (少数)	x	外部への漏光防止対策
	G 3	看板照明	G3-1	屋外広告		投光器	c-2 (稲作地)	防犯灯 (少数)	x	ルーバ設置
景観 (A)	A 1	庭景觀照明	A1-1	夜間景観照明	x	ガーデンライト	c-2 (稲作地)	防犯灯 (少数)	x	深夜消灯
	A 2	空間演出照明	A2-1	夜間空間演出	x	埋込灯・投光器	c-2 (稲作地)	防犯灯 (少数)	x	深夜消灯

図6 7(7) 全体照明計画作成例（ドライブイン系）

表6 14 照明グループチェックシートの記入例

施設類型 ドライブイン系 照明グループ名称 駐車場照明 整理番号 T6-1

<p>1. 照明目的 確認</p> <p>↑ チェック</p>	<p>(当該照明グループにおける照明目的の記入)</p> <p>施設利用者のための駐車場照明</p> <p>周辺環境を含め総合的に判断して、照明目的として適切か</p>	<p>2. 周辺環境 の再確認</p> <p>(特記事項)</p>	<p>(当該照明グループが影響する周辺環境) C-1 (道路を挟んで稲作地が ひろがっている)</p> <p>・稲作へは5 lux以下で影響がないといわ れている</p>																																				
<p>3. 照明範囲 における 明るさの 設定 (設計値が ある場合)</p>	<p>(照明対象物と異なる照度確認) 道路基準に等しい照度が必要と考えられる</p> <p>↑ チェック</p> <table border="1" data-bbox="663 931 775 1861"> <tr> <td>代表的照度設計値 (あるいは用いた既存基準値)</td> <td>鉛直面 (地上1.5 m)</td> <td>5 lx</td> <td>水平面 (高さ 0m)</td> <td>5 lx/m²</td> <td>(地上)</td> </tr> </table>	代表的照度設計値 (あるいは用いた既存基準値)	鉛直面 (地上1.5 m)	5 lx	水平面 (高さ 0m)	5 lx/m ²	(地上)																																
代表的照度設計値 (あるいは用いた既存基準値)	鉛直面 (地上1.5 m)	5 lx	水平面 (高さ 0m)	5 lx/m ²	(地上)																																		
<p>4. グループ毎 の漏れ光 (障害光)の 鉛直面照度 による確認 (実測が可能な 場合)</p>	<p>(1) 「漏れ光」に関する配慮 (照明範囲境界)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1. において確認した照明目的 (照明範囲) の境界での「漏れ光」の程度を確認する。(敷地内であっても「漏れ光」を認識することが望ましい) ・ 厳密に照明範囲を規定できない場合は、管理上、水平面照度を与える範囲を考えればよい。 ・ 照明範囲境界から範囲内に向けての値。 <table border="1" data-bbox="1077 931 1251 1861"> <tr> <td>設計値</td> <td>5 lx</td> <td>実測値</td> <td>4 lx</td> </tr> </table> <p>鉛直面照度 (地上1.5 m)</p> <table border="1" data-bbox="1173 931 1251 1861"> <tr> <td>照明環境</td> <td>照明環境</td> <td>照明環境</td> <td>照明環境</td> </tr> <tr> <td>2 lx</td> <td>5 lx</td> <td>10 lx</td> <td>25 lx</td> </tr> <tr> <td>鉛直面照度</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	設計値	5 lx	実測値	4 lx	照明環境	照明環境	照明環境	照明環境	2 lx	5 lx	10 lx	25 lx	鉛直面照度				<p>(2) 「障害光」に関する配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2. で確認した人工光の影響をうける周辺環境の対象物に 対し、その近傍 (特に設定できない場合は、施設境界が目 安) での鉛直面照度を計測する。 ・ 鉛直面照度は、周辺環境対象物のうち、最も影響が大き いと考えられる地点から、照明グループがある方向に向けて 測定されることが前提である。 <table border="1" data-bbox="1077 745 1251 931"> <tr> <td>実測値 (鉛直面照度)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状 (整備前)</td> <td>0 lx</td> <td>整備後</td> <td>1 lx</td> </tr> </table> <p>周辺環境再確認で把握し対象物近傍での鉛直面照度めやす</p> <table border="1" data-bbox="1173 745 1251 931"> <tr> <td>照明環境</td> <td>照明環境</td> <td>照明環境</td> <td>照明環境</td> </tr> <tr> <td>0 lx</td> <td>1 lx</td> <td>2 lx</td> <td>4 lx</td> </tr> <tr> <td>鉛直面照度</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	実測値 (鉛直面照度)				現状 (整備前)	0 lx	整備後	1 lx	照明環境	照明環境	照明環境	照明環境	0 lx	1 lx	2 lx	4 lx	鉛直面照度				
設計値	5 lx	実測値	4 lx																																				
照明環境	照明環境	照明環境	照明環境																																				
2 lx	5 lx	10 lx	25 lx																																				
鉛直面照度																																							
実測値 (鉛直面照度)																																							
現状 (整備前)	0 lx	整備後	1 lx																																				
照明環境	照明環境	照明環境	照明環境																																				
0 lx	1 lx	2 lx	4 lx																																				
鉛直面照度																																							

表6 1 4 照明グループチェックシート記入例(つづき)

5・運用管理 方針の確認	(点灯・消灯時刻、減灯方式などの方針を記入) 営業時間(夜10時)終了後、1時間後に消灯を予定している。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> チェック </div> 適切な点灯時間の設定が計画されているか 深夜などの減灯、消灯は可能か(安全、防犯等の要素を総合的に判断して)
-----------------	---

6・照明機器・数量の適正さの確認

照明方式	照明仕様・設置数			光源種類	上方光束比	照明率	総合効率	別表チェック事項 に当てはまる項目 がある	Yesの場合の 対策事項
	機器型式	ランプ容量	基数						
例 街路灯	M社	250 W	1 0	水銀灯	4 %	5 0 %	6 0 lm/W	<input type="checkbox"/> Yes・No	ルーバの設置
1 ポール灯	M社	100 W	5 本	水銀灯	5 %	5 0 %	6 0 lm/W	<input checked="" type="checkbox"/> Yes・No	ルーバの設置
2 投光器(入口 料金所用)	M社 × ×	250 W	1	高圧ナトリウム	- %	- %	6 0 lm/W	<input checked="" type="checkbox"/> Yes・No	設置角度の調整
3		W			%	%	lm/W	Yes・No	